I-O DATA

2 Windows版 セットアップガイド
HDH-SUEHシリーズ

B-MANU200436-01

注意 **本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。**
取り付ける前に本製品のシリアル番号をメモしてください。(別紙[①はじめにお読みください]の[箱の中には]参照)

使えるようにする

1 OSを起動します。

まだ本製品を接続しないでください。
本製品は手順 3 になってから接続します。

●Windows XP/2000の場合
コンピュータの管理者(Administrators)グループに属するユーザーでログオンしてください。

2 インストール作業をします。

1. サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
2. Windows 98、Windows 98 SEのみ
[添付ソフトウェア]→[セットアップ]ボタンを順にクリックします。
ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。
3. (弊社製USB2-PCIシリーズ、CBUSB2シリーズをお使いの場合)
※1394US2-PCI2、USB2-PCIL4、CBUS2シリーズを除く
[添付ソフトウェア]→[USB 2.0 HUB対応EHCIドライバ]ボタンを順にクリックします。
ドライバのインストールが始まります。画面の指示に従ってください。

注意 「Windows XP Service Pack 1」以降あるいは「Windows 2000 Service Pack 4」以降を使用している場合はインストールの必要はありません。

?こんな時には…

サポートソフトメニューが表示されない場合
[マイコンピュータ]→[HDH_SUEHxxx]※→[Menu]の順にダブルクリックします。
※xxxにはサポートソフトのバージョンが表示されます。

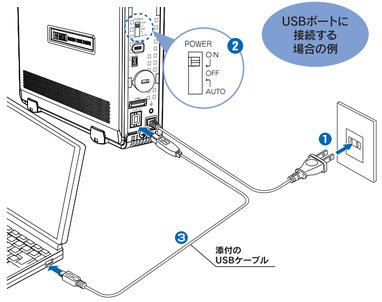
●本製品および本製品に接続するUSB 2.0機器をUSB 2.0で使用するには
本製品および本製品の[USBハブポート]をUSB 2.0で使用するには、以下の条件が必要です。以下の条件を満たしていない場合は、「USB 2.0 HUB対応EHCIドライバ」をご利用ください。
※以下の条件を満たしている場合は、「USB 2.0 HUB対応EHCIドライバ」をインストールする必要はありません。

条件1: パソコン本体が標準状態でUSB 2.0ハブに対応している
条件2: 弊社製USB 2.0インターフェイスをご利用いただき、Windows XP Service Pack 1以降あるいは、Windows 2000 Service Pack 4以降を使用し、かつ、Microsoft社製USB 2.0ドライバで動作している
条件3: 弊社製1394US2-PCI2またはUSB2-PCIL4をWindows Me/98で使用している
条件4: 他社製USB 2.0インターフェイスを使用していてUSB 2.0ハブ対応のドライバを使用している

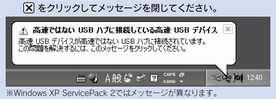
注意 「USB 2.0 HUB対応EHCIドライバ」は弊社製インターフェイス製品のみ対応です。他社製インターフェイス製品ではサポート対応外となります。他社製インターフェイス製品で本製品をお使いの場合は、お使いのインターフェイス製品のメーカーにUSBハブでUSB 2.0機器をUSB 2.0機器として使用できるかご確認ください。
※本製品の[USBハブポート]は通常のUSB 2.0ハブと同等です。本製品の[USBハブポート]でUSB 2.0機器をUSB 2.0機器として使用するにはUSBインターフェイス側がUSB 2.0ハブにも対応している必要があります。

3 パソコンに接続します。

1. 本製品の電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
2. 本製品の電源スイッチをONにします。
※本製品の電源(POWER)ランプが点灯します。
3. USBケーブルまたはIEEE 1394ケーブルを本製品とパソコンに接続します。



注意 **●Windows XPで警告メッセージが表示される**
Windows XPにおいて接続するUSBポートがUSB 1.1の場合、本製品を接続すると以下のメッセージが表示されますが、異常ではありません。
☒をクリックしてメッセージを閉じてください。



※Windows XP ServicePack 2ではメッセージが異なります。

注意 **●コネクタの向きにご注意**
コネクタは接続できる向きが決まっています。
接続しにくい時は無理をせずに、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、ケーブルやポートが破損するおそれがあります。

新しいハードウェア画面が表示されます。
しばらくお待ちいただくと、画面は自動的に消えます。

4 確認します。

アイコンの確認
[マイコンピュータ]上にハードディスクのアイコンが増えていることを確認します。

注意 **●本製品のアイコンがない**
■本製品の接続をご確認ください。
■接続するポートを変えてみてください。特にハブに接続している場合は、パソコンのポートに接続してみてください。
■[マイコンピュータ]の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。

注意 ●FAT32フォーマットでご使用いただける1ファイルの最大サイズは4GBまでです。
サイズが4GBを越えるファイルを保存する場合は、NTFSでフォーマットする必要があります。
NTFSフォーマットは、Windows XP/2000で使用することができます。

5 インストールします。

ファンクションボタンを使うためのソフトウェアをインストールします。ファンクションボタンを使用しない場合は、インストールは不要です。

1. サポートソフトをCD-ROMドライブに挿入します。
自動的にサポートソフトメニューが表示されます。
2. [添付ソフトウェア]ボタン→「ユーティリティ」ボタンを順にクリックします。
3. 再起動後、タスクトレイに「ポチっとな」アイコンが追加されたことを確認します。

以上でインストールは終了です。
以降は通常のハードディスクとして使用できます。また、ファンクションボタンが使用できます。インストール時は、ファンクションボタンは取り出しボタンとして設定されていますが、「ポチっとな」アイコンをダブルクリックして機能を変更することができます。
詳しい説明は、オンラインマニュアルをご覧ください。

基本操作

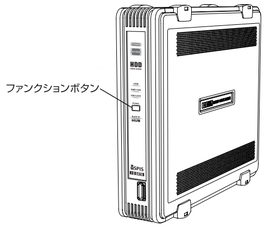
●本製品を使う上での操作について説明します。

【接続する】本製品はいつでも接続することができます。
手順 3 を参照し、本製品を接続してください。

【取り外す】

ファンクションボタンを利用して取り外す方法

1. ファンクションボタンを長押し(2秒以上)します。

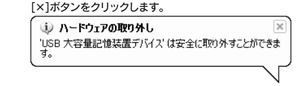


2. メッセージが表示されます。
→画面は約5秒で自動的に消えます。
3. 本製品を取り外します。
Windows XP/2000でご使用の場合、ケーブルを取り外さずに、もう一度ファンクションボタンを押すと、本製品を再度OSに認識させることができます。詳細はオンラインマニュアルを参照してください。

タスクトレイのリムーバブルツールを利用して取り外す方法

1. タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。

2. 本製品の表示をクリックします。
本製品の表示をクリックします。
複数の取り外し可能な機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。
3. メッセージを確認し、[×]ボタンまたは[OK]ボタンをクリックします。 ※表示はご利用のOSにより異なります。
●Windows XPで使用している場合
[×]ボタンをクリックします。



●Windows 2000/Me/98で使用している場合
[OK]ボタンをクリックします。

?こんな時には…

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された
使っているソフトウェアをすべて終了してから、本手順を行ってください。
※同じメッセージが表示されたら、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

4. 本製品を取り外します。

注意
●本製品のパソコンからの取り外し手順を行った場合、本製品に接続している機器も使用できなくなります。
●機器は、電源を入れてから本製品に接続してください。機器の電源を切った状態で本製品に接続すると、機器が認識されないなどの現象が発生し、正常に動作しません。
●機器の動作中に、ケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
●複数の機器を接続した場合は、他の機器が動作している時に、動作していない機器のケーブルを取り外したり、電源を切ることはおやめください。
※機器が正常に動作しない場合や認識されない場合は、いったんケーブルを抜いてから機器の電源を入れ直し、機器の電源を入れた状態で再度接続してください。また、必ず各機器の取扱説明書もご覧ください。
※アプリケーションなどから機器が認識されない場合は、Windowsを再起動してお試しください。

本製品のフォーマット作業について

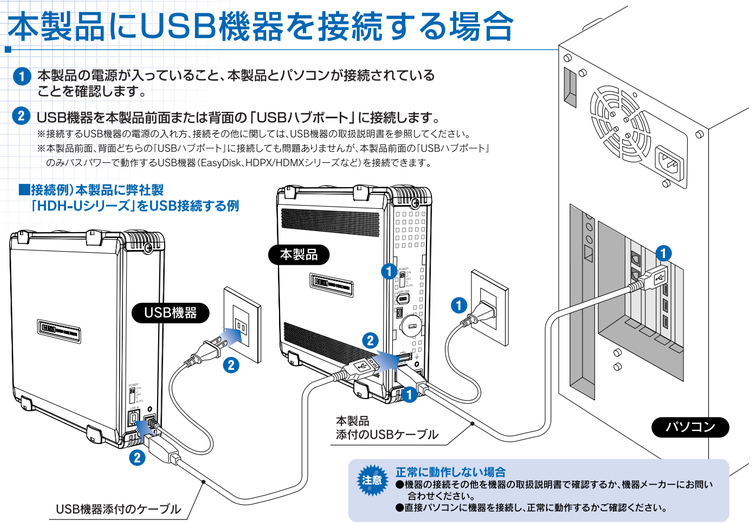
本製品はご購入時、フォーマット済み(1パーティション、FAT32)のため、Windowsではそのまま使用することができます。
フォーマットを行いたい場合は、オンラインマニュアルを参照してください。
※オンラインマニュアルを見る方法は、裏面の[オンラインマニュアルについて]を参照してください。

裏へ続く

本製品にUSB機器を接続する場合

1. 本製品の電源が入っていること、本製品とパソコンが接続されていることを確認します。
2. USB機器を本製品前面または背面の「USBハブポート」に接続します。
   ※接続するUSB機器の電源の入れ方、接続その他に関しては、USB機器の取扱説明書を参照してください。
   ※本製品前面、背面どちらの「USBハブポート」に接続しても問題ありませんが、本製品前面の「USBハブポート」のみバスパワーで動作するUSB機器（EasyDisk、HDPX/HDMXシリーズなど）を接続できます。

■接続例）本製品に弊社製「HDH-Uシリーズ」をUSB接続する例



注意 正常に動作しない場合
- 機器の接続その他を機器の取扱説明書で確認するか、機器メーカーにお問い合わせください。
- 直接パソコンに機器を接続し、正常に動作するかご確認ください。

「USBハブポート」に接続するUSB機器について

■本製品に接続する前に、接続するUSB機器の取扱説明書もご覧ください。
お使いの製品によっては、接続前にインストールなどの作業が必要となります。本製品前面の「USBハブポート」のみバスパワーで動作するUSB機器（EasyDisk、HDPX/HDMXシリーズなど）を接続できます。

■本製品にUSBキーボードやUSBマウスを接続しても、ご使用のパソコンやOSによっては、以下のような操作はご利用いただけない場合があります。
- 例1）パソコン本体のBIOS設定
- 例2）接続している周辺機器のBIOS設定
- 例3）Windowsのセーフモード（Safe Mode）の起動
- 例4）Windows 98のMS-DOSモードの起動

■ご使用のCD-ROMドライブや使用する環境によっては、本製品に接続したUSBスピーカーから音楽CDの再生ができない場合や音飛びが発生する場合があります。

接続に必要なケーブルとケーブルの接続順序

- 「USBハブポート」でUSB機器を使用するには、本製品のUSBポートとパソコンがUSBケーブルで接続されている必要があります。（本製品の「IEEE 1394ポート」のみパソコンに接続されている場合は、USB機器を接続しても使用できません。）
- 本製品にUSB機器およびIEEE 1394機器の両方を接続する場合は、「USBケーブル」および「IEEE 1394ケーブル」の両方を本製品とパソコンに接続する必要があります。
  ただし、先に「IEEE 1394ケーブル」側をパソコンに接続してください。すでに「USBケーブル」をパソコンに接続していた場合は、一度取り外し、「IEEE 1394ケーブル」を接続してから「USBケーブル」を接続してください。

参考
- USBケーブルとIEEE 1394ケーブルの両方を接続したまま、パソコンを再起動した場合、本製品はIEEE 1394機器としてパソコンに認識されます。
  ※USBケーブルを接続していれば、「USBハブポート」は有効です。本製品自体はIEEE 1394機器として動作しますが、「USBハブポート」に接続しているUSB機器も同時に使用できます。
- 本製品またはUSB 2.0ハブのデイジーチェーン接続は5段階までです。

添付のサポートソフトについて

サポートソフトには、以下のWindows用ソフトウェアが収録されています。
サポートソフトメニューからインストールできます。
※サポートソフトメニューはサポートソフトCD-ROMをセットすれば自動で表示されます。
　メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてからインストールしてください。

ソフトウェア名		特　徴	インストール方法／その他
ディスクロックツール「HDDロック」		（Windows XP/2000のみ対応） 本製品にロック・アンロックを行うソフトウェアです。 ※アンインストールを行う場合は、セキュリティモードを解除してから行ってください。	サポートソフトメニューの［添付ソフトウェア］からインストールできます。 ソフトについては、［各種マニュアル］を参照してください。
オート暗号化ツール「暗号フォルダ」		（Windows XP/2000のみ対応） 本製品に保存されているファイルに暗号化を行うソフトウェアです。	
ファンクションボタンユーティリティ「ポチっとな」		ファンクションボタンの設定を行うソフトウェアです。	
EasyUnplug（イージーアンプラグ）		本製品および本製品に接続したUSB機器やIEEE 1394機器の取り外しを安全に行うソフトウェアです。	
HDDユーティリティ	省電力ユーティリティ	本製品の省電力設定を行うユーティリティです ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
	自己診断ユーティリティ	本製品の診断を行うユーティリティです ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
オートバックアップソフト「EasySaver LE」		手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
完全データ消去ソフト「DiskRefresher LE」		本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	
ハードディスクFAT32フォーマッタ		本製品を出荷時のフォーマット状態（1パーティション、FAT32ファイルシステム）に戻すソフトウェアです。 ※Windows XP/2000をお使いの場合は、管理者権限でログオンしてご利用ください。	サポートソフトメニューの［再フォーマット］からインストールできます。
Acrobat Reader		上記一部のソフトウェア用のマニュアル（PDF）を読むためのソフトウェアです。	サポートソフトメニューからインストールできます。

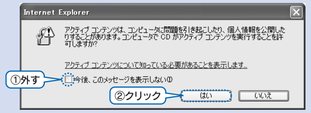
オンラインマニュアルについて

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「サポートソフト」内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

オンラインマニュアル起動方法
①サポートソフトをCD-ROMドライブにセットします。
②［各種マニュアル］ボタンをクリックします。
※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ（http://www.iodata.jp/support/）にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。
③ご覧になるオンラインマニュアルボタンをクリックします。

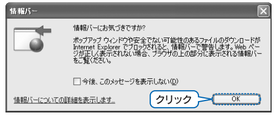
注意 オンラインマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。
［今後、このメッセージを表示しない］のチェックを外し、［はい］ボタンをクリックします。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



参考 ［いいえ］ボタンをクリックした場合

①下の画面が表示されます。
［OK］ボタンをクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



②この場合、一部の機能が正しく動きません。
情報バーをクリックし、表示された［ブロックされているコンテンツを許可］をクリックしてください。
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

③下の画面が表示された場合は、［はい］ボタンをクリックします。

本製品使用上のご注意

- ケーブルを取り外すときは、ケーブル部分ではなくコネクタを持って取り外してください。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
  OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
- USB接続時、他のUSB機器を使う場合は下記に注意してください。
  ■本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  ■本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに接続してください。
- 本製品からのOS起動はサポートされておりません。
- WindowsとMac OS（Mac OS X 10.4除く）では、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
- セキュリティ機能を使用される際は、オンラインマニュアルをご覧ください。
  また、パスワードの管理には十分ご注意ください。万が一無くされたり、お忘れになった場合は解除できません。